

～歳元さんとともに 和食と日本庭園を楽しむ～

今年の例会は、美しい日本庭園の中で和食と日本酒を楽しみながら、伝統ある蔵元の若手経営者のお話を伺います。諸事ご多用のこととは存じますが、何卒ご参加くださいますようお願い申し上げます。

東京甲南会女子部会会長 佐藤千佳

菊正宗酒造の創業は万治二年（1659年）、徳川4代 将軍家綱の時代。嘉納家が本宅敷地内に酒蔵を建て、酒造業を本格的に開始しました。

嘉納の姓については、約600年前、御影沢の井の水で酒を造り、これを後醍醐天皇に献上したところ、ご嘉納になったので嘉納の姓を賜ったとのいい伝えがあります。

※『嘉納』とは、「ほめ喜んで受け取ること」という意味です。

～菊正宗酒造ホームページより～



東京白金台の自然の丘陵と小川跡を利用してつくられた八芳園は、樹齢数百年の樹木や渡り鳥の姿等を見ることが出来る由緒ある日本庭園です。

■日時：6月6日（水） 12：00～15：00（受付開始11：30より）

玄関から会場まで庭園内を歩きます。

時間に余裕をもってお越しください。

■ゲスト：^{かのう}嘉納 ^{じろえもん}治郎右衛門 ^{はやと}氏（嘉納逸人氏 H9 法卒）

菊正宗酒造（株） 代表取締役社長

■テーマ：「伝統と革新による価値創造を目指して」

■会費：8,000円【5月31日（木）以降の欠席連絡は会費要】

■会場：八芳園 白鳳館

〒108-8631 東京都港区白金台1-1-1 TEL：03-3443-3111（代表）

白金台駅（東京メトロ南北線・都営三田線）2番出口から八芳園玄関まで徒歩1分

■申込み：ご案内封筒に同封のハガキを5月18日（金）までにご返信ください。

FAX 03-6266-9522 Eメール tokyo-konankai@coda.ocn.ne.jp

※ 当日、東京甲南会年会費3,000円のご協力をお願いいたします。

